

子どもにとって “生”の体験の価値 をみつめ直す

～オンラインがリアルを代替する？～

2024

11.12 (火)

13:00-16:00

講師：森本 扶 氏

＜子ども白書編集長＞

高野 慎太郎 氏

＜学校法人自由学園教員＞

「こども家庭庁」発足やアフターコロナなど、子どもたちの現状は今どのようになっているのか？特にデジタル社会の中で、子どもにとっての「オンライン」「リアル」とはなにか？『子ども白書』の編集にかかわっているお二人の講師に語っていただきながら、私たちのような地域文化団体は、何を大事にし、何をすべきなのか、を学んでいきます。

会場：ハイブリッド方式

リアル会場＝北とぴあ 第2研修室 <東京都北区王子1-11-1>

東京メトロ南北線 王子 5番出口 直結

京浜東北線 王子 北口 徒歩 2分

都電荒川線 王子駅前 徒歩 5分

オンライン：zoom ※アドレスはお申込後にご連絡いたします。

参加費：1人1,000円

参加対象：子どもと文化全国フォーラム会員他、広く子どものための舞台芸術企画に関心ある方、子どものための舞台芸術を制作・上演している方など、関心がある方ならどなたでも。

お申し込み

事務局までメール又はファックスにてお申し込みください。

E-mail：kikaku@kodomonono-bunka.com FAX：03-6457-3021

記入事項：団体名/氏名/役職/会場参加orオンライン参加

締切：11月5日(火) ★定員の関係上、必ずお申し込みください。

お申込後、支払方法・アクセス用アドレス等の詳細をお知らせいたします。

主催：NPO法人子どもと文化全国フォーラム 舞台芸術企画委員会



森本 扶

埼玉大学等非常勤講師、『子ども白書』（日本子どもを守る会編）編集委員長。子どもの育ちを協同で支えるシステムづくりの研究を、社会教育学を軸に学際的な観点から行っている。近著に『蠢動する子ども・若者』（本の泉社、2015年）、『共生への学びの構築』（東京大学出版会、2024年）。

高野 慎太郎

自由学園中等部・高等部教諭、東京大学教育学部附属中等教育学校講師、中国・安徽大学外語学院講師。『子ども白書』（日本子どもを守る会編）編集委員（担当：「子どもとメディア」領域）。近著に『日本キャリア教育事始め』（風間書房、2024年）。



開催にあたって

NPO法人子どもと文化全国フォーラムは2016年に「日本中すべての子どもたちに文化権の保障を！」と掲げて発足しました。専門委員会の舞台芸術企画委員会では、全国各地の子ども劇場で企画されている舞台公演を円滑に実行するための活動を軸に、「子どもが子ども時代に“舞台芸術”に触れる機会は人間として当然の権利である」「すべての子どもたちには、文化の享受の権利が保障されるべきである」として、子どもと舞台芸術とが出会う機会を創出・拡大していく活動を行っています。

2016年の法人設立以降、舞台芸術企画委員会では、「すべての子どもたちに舞台芸術体験を届ける、その意味・意義」の理解を深め、様々な視点から活動に対して未来へ向けた提起をしていこうと、年一回の学習会・講演会を開催してきました。

昨年は「文化政策は誰のもの？～その現状と地域文化団体の役割～」というテーマで、国の文化政策に対して地域文化団体は何をすべきで、どんな役割をはたすべきかを藤野一夫先生に具体的事例を交えながら語って頂く講演会を実施しました。今回は、デジタル社会の中での子どもたちの姿や現状を語って頂き、生の舞台芸術や体験にこだわって活動を続けている私たちが、何を大切に、何をすべきなのか？ということを知り、あらためて考え、私たちの進む力にしたいと考えています。

【これまでの学習会・講演会】

- 2016年度 「すべての子どもたちに舞台芸術体験を！～今、私がやるべきこと～」
講師：東大名誉教授（社会教育学） 佐藤 一子 氏
ニッセイ基礎研究所芸術文化プロジェクト室准主任研究員 大澤 寅雄 氏
- 2017年度 「子ども劇場の舞台芸術企画の未来 ～「文化芸術基本法」成立を受けて～」
講師：帝塚山大学名誉教授 中川 幾郎 氏
聞き手：横浜S Tスポット理事長 小川 智紀 氏
- 2018年度 「子どもの文化は2020年から ～文化芸術の可能性とは？～」
講師：ニッセイ基礎研究所研究理事・芸術文化プロジェクト室長 吉本 光宏 氏
進行：ニッセイ基礎研究所芸術文化プロジェクト室主任研究員 大澤 寅雄 氏
- 2019年度 「地域における文化芸術のためのプラットフォーム～理論・分析と実践例に学ぶ～」
講師：東京芸術大学大学院国際芸術創造研究科教授・研究科長 熊倉 純子 氏
- 2020年度 事例報告「ウィズコロナからアフターコロナへ向かって
～全国の地域から、それぞれの発信～」
- 2021年度 「これからを生きる子どもたちへ～今考える「舞台芸術体験」の意味～」
講師：東京大学名誉教授/白梅学園大学前学長 汐見稔幸氏
- 2022年度 「新しい時代、新たな“つながるしくみ”を探る
～アート・あそび・コミュニケーション～」
講師：美術家/秋田市文化創造館館長 藤 浩志 氏
- 2023年度 「文化政策は誰のもの？～その現状と地域文化団体の役割～」
講師：日本文化政策学会会長/兵庫県立芸術文化観光専門職大学副学長 藤野一夫 氏